

作成日: 2017年07月14日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称:

製品名称: TRUSCO バルブコンパウンド

製品番号(SDS NO): BC-A、BC-B、BC-C

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途: 研磨剤

供給者情報詳細

供給者: トラスコ中山株式会社

住所: 〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号

担当部署: 東京商品本部 PB品質保証課

電話番号: 0120-509-849

FAX: 0120-509-839

2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

健康に対する有害性

発がん性: 区分 1B

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 1

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 1

環境有害性

水生環境有害性(急性): 区分 3

水生環境有害性(長期間): 区分 3

(注)記載なきGHS分類区分: 該当せず/分類対象外/区分外/分類できない

GHSラベル要素



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

発がんのおそれ

臓器の障害

長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害

3. 組成及び成分情報

混合物/単一化学物質の選択:

混合物

成分名	CAS No.	含有量(%)	化審法番号
炭化ケイ素	409-21-2	40 - 50	1-174
高度精製基油	営業秘密	45 - 55	営業秘密
増ちょう材	営業秘密	5 - 15	営業秘密
添加剤	営業秘密	1 - 10	営業秘密
ジフェニルアミン	122-39-4	< 1	3-133

注記: これらの値は、製品規格値ではありません。

危険有害成分

安衛法「表示すべき有害物」該当成分

炭化ケイ素, 高度精製基油

安衛法「通知すべき有害物」該当成分

炭化ケイ素, 高度精製基油, ジフェニルアミン

4. 応急措置

応急措置の記述

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

眼の刺激が続く場合: 医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

口をすすぐこと。

気分が悪いときは医師に連絡すること。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

火災の場合は泡、粉末、炭酸ガスを使用すること。

特有の危険有害性

燃焼の際に有毒な炭素酸化物を生成する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

換気不十分な場所で漏洩を処理するときは自給式呼吸保護具を着用する。

適切な保護具を着用する。

着火源を取除くとともに換気を行う。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

回収物はラベルを貼って密閉容器に保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

(火災・爆発の防止)

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。

安全取扱注意事項

指定された個人用保護具を使用すること。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
涼しいところに置き、日光から遮断すること。

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標

管理濃度データなし

許容濃度

(高度精製基油)

日本産衛学会(1977) 3mg/m³(鉱油ミストとして)

(ジフェニルアミン)

ACGIH(1990) TWA: 10mg/m³(肝臓および腎臓障害; 血液影響)

(炭化ケイ素)

ACGIH(2002) TWA: 0.1(繊維状, ウィスカを含む)f/cc(F)(中皮腫; がん); 10(非繊維)mg/m³(I,E)3(非繊維)mg/m³(R,E)(上気道刺激)

(高度精製基油)

ACGIH(2009) TWA: 5mg/m³(I)(上呼吸道刺激)

ばく露防止

設備対策

排気/換気設備を設ける。

洗眼設備を設ける。

手洗い/洗顔設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具

換気が不十分な場合、呼吸用保護具を着用すること。

手の保護具

保護手袋を着用する。推奨材質: 非浸透性もしくは耐化学品ゴム

眼の保護具

保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣を着用する。

衛生対策

取扱い後は汚染箇所をよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理的状态

形状: ペースト状半固体

色: 濃緑色

臭い: 微量の鉱物油臭

引火点: (セタ密閉式) ca 160°C

比重/密度: ca 1.3g/cm³(15°C)

溶解度

溶媒に対する溶解度: 油に任意に希釈

10. 安定性及び反応性

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

混触危険物質

強酸化性物質

危険有害な分解生成物

炭素酸化物

11. 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性

急性毒性(経口)

[日本公表根拠データ]

(ジフェニルアミン)

male rat LD50=2960 mg/kg (EU-RAR, 2007)

(高度精製基油)

rat LD50 > 5000 mg/kg (IUCLID, 2011)

急性毒性(経皮)

[日本公表根拠データ]

(高度精製基油)

rat LD50 > 5000 mg/kg (IUCLID, 2011)

急性毒性(吸入)

[日本公表根拠データ]

(高度精製基油)

mist : rat LC50 > 5 mg/L (IUCLID, 2011)

局所効果

眼に対する重篤な損傷・刺激性

[日本公表根拠データ]

(ジフェニルアミン)

ラビット 腐食性 (EU-RAR, 2007)

感作性データなし

生殖細胞変異原性データなし

発がん性

[日本公表根拠データ]

(炭化ケイ素)

ACGIH (2003) A2

(炭化ケイ素)

IARC-Gr.2A : ヒトに対しておそらく発がん性がある

(高度精製基油)

IARC-Gr.3 : ヒトに対する発がん性については分類できない

(高度精製基油)

ACGIH-A4(2009) : ヒト発がん性因子として分類できない

(ジフェニルアミン)

ACGIH-A4(1990) : ヒト発がん性因子として分類できない

(炭化ケイ素)

ACGIH-A2(2002) : ヒト発がん性の疑いがある (繊維状, ウイスカを含む)

生殖毒性

[日本公表根拠データ]

(ジフェニルアミン) cat.2; NITE初期リスク評価書, 2008

催奇形性データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(炭化ケイ素)呼吸器系 (ACGIH, 2003)

[区分3(気道刺激性)]

[日本公表根拠データ]

(ジフェニルアミン) 気道刺激性 (NITE初期リスク評価書, 2008)

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(炭化ケイ素) 肺 (HSDB, 2005)

吸引性呼吸器有害性

[区分1]

[日本公表根拠データ]

(高度精製基油) ACGIH, 2001 et al

12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水生生物に有害

長期継続的影響により水生生物に有害

水生毒性(急性) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(ジフェニルアミン)

甲殻類(オオミジンコ) EC50=0.31 mg/L/48hr (NITE 初期リスク評価書, 2008)

(高度精製基油)

魚類(ファットヘッドミノー) LL50=>100 mg/L/96hr (IUCLID, 2011)

水生毒性(長期間) 成分データ

[日本公表根拠データ]

(ジフェニルアミン)

藻類(*Pseudokirchneriella subcapitata*) NOEC(生長阻害)=0.0273 mg/L/72hr (環境庁生態影響試験, 1995)

水溶解度

(ジフェニルアミン)

非常に溶けにくい (ICSC, 2006)

(炭化ケイ素)

溶けない (ICSC, 2004)

残留性・分解性

(ジフェニルアミン)

急速分解性がない (BODによる分解度:0% (既存点検, 1977))

生体蓄積性

(ジフェニルアミン)

log Pow=3.5 (ICSC, 2006); BCF=253(Check & Review, Japan)

土壌中の移動性データなし

オゾン層破壊物質データなし

13. 廃棄上の注意

廃棄物の処理方法

- 環境への放出を避けること。
- 内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。
- 承認された廃棄物集積場で処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号に該当しない

- バルク輸送におけるMARPOL条約附属書II 改訂有害液体物質及びIBCコード
- 有害液体物質(Y類)
- ジフェニルアミン

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令
毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

- 有機溶剤等に該当しない製品
- 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物
- 名称表示危険/有害物
- 高度精製基油(別表第9の168); 炭化ケイ素(別表第9の336)
- 名称通知危険/有害物
- 高度精製基油(別表第9の168); ジフェニルアミン(別表第9の277); 炭化ケイ素(別表第9の336)
- 有害物ばく露作業報告対象物質(平成28年対象・29年報告)
- 炭化ケイ素

化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。

消防法

- 指定可燃物
- 可燃性固体類(届出数量 3,000kg)

化審法

- 優先評価化学物質
- 炭化ケイ素(政令番号143 人健康影響)

船舶安全法に該当しない。

航空法に該当しない。

水質汚濁防止法

- 1日当たり平均的排水量50m³以上の特定事業場に適用される排水基準生活環境項目
- 高度精製基油
- ノルマルヘキサン抽出物質含有量: C 5mg-鉱油類/liter

16. その他の情報

参考文献

- Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, (5th ed., 2013), UN Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 19th edit., 2015 UN Classification, labelling and packaging of substances and mixtures (table3-1 ECNO6182012)
- 2012 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK(US DOT)
- 2017 TLVs and BEIs. (ACGIH)
- <http://monographs.iarc.fr/ENG/Classification/index.php>
- JIS Z 7253 (2012年)
- JIS Z 7252 (2014年)
- 2016 許容濃度等の勧告(日本産業衛生学会)
- Supplier's data/information

GESTIS-Stoffdatenbank

Pub Chem (OPEN CHEMISTRY DATABASE)

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。

ここに記載したGHS分類区分の算定根拠は現時点における日本公表データ (NITE 平成27年度)です。但し、当社の判断に基づいて、データ一部変更しております。